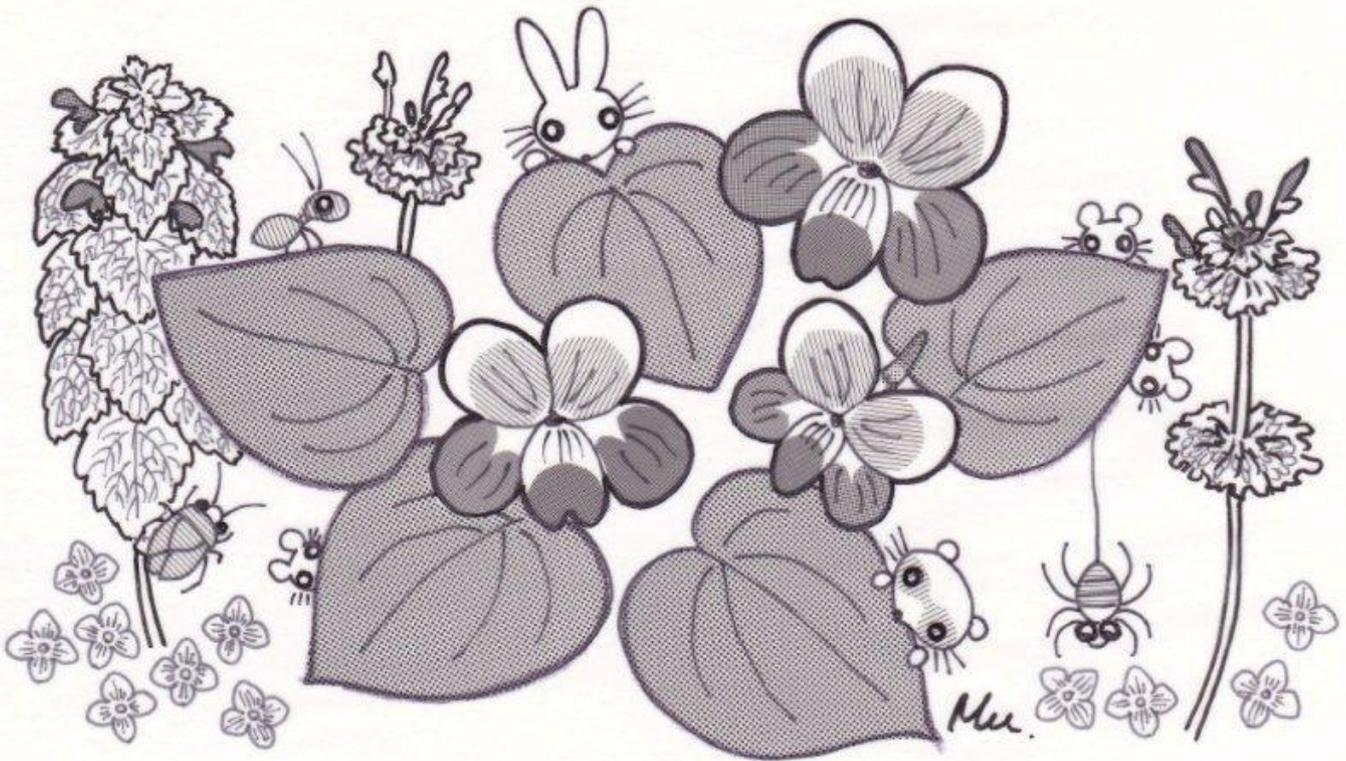




ゴロスケ報々



●ごろすけカフェを始めました。

—遊びに来てください—●=====

友の会活動報告

昨年・4月にごろすけ館がオープンしました。

その後、平日・毎水曜日（第三水曜日を除く）をごろすけカフェとして試行的にオープンしています。カフェとはいえ飲み物等は提供していません。

見えた方に展示している写真などの説明や友の会のことなど話しています。

今まで、カワセミファンクラブの蝶トンボ・トリの写真、定点カメラからの写真、森の絵本づくりの会の手作り絵本、そして雑木林ファンクラブの炭等を多くの方に見ていただきました。また、いろいろなお話のやりとりをすることができました。

今年度はさらに展示などの利用を充実させていきたいと考えています。

友の会のみな様もどんな様子が見にいらしてください。お待ちしております。

カフェ・しかま

友の会は、横浜自然観察の森を中心として、身近な自然とふれあい、自然を愛し、自然に学び、自然を守り、育て、自然を愛する人々を育てようということを目的としています。

事務局からのお知らせ

●3月定例会報告●

h24. 3. 17 (日) 13:05~14:50

出席者 村松 (議長)、片岡、中里、青木、落合、篠原、大越、高柳、関根 (書記)、大浦
藤田、高橋 森R

1. 友の会行事、PJと調査グループの活動報告及び活動予定の確認をしました。
2. ごろすけ館の利用予定の確認をしました。
3. 事務局より
 - ・ゴロ報4月号の内容と担当者の確認をしました。
 - ・2013年度「ゴロ報」印刷&発送担当を決めました。
4月-畑PJ 6月-野草グループ 8月-自然と遊ぼう 10月-雑木林ファンクラブ
12月-PJ-STRIX 2月-鳥のくらし発見隊

4. センターより
 - ・センター改修1年の点検を行いました。異常ありませんでした。
※ごろすけ館の天井に水滴がついていることがありました。原因は不明ですが、結露では無い模様。
今後、様子を見ていきます。
 - ・園内の補修工事 (階段の一部改修、テーブル・ベンチの増設) が終了しました。
 - ・「横浜のつながりの森」マップが市によって作成されました。

<次回の定例会>

日時 5月19日 (日)
13:00~

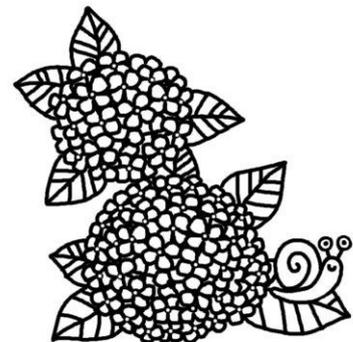
場所 自然観察センター研修室
(定例会は友の会会員の方はどなたでも参加できます。)

●3月理事会報告●

h24. 3. 17 (日) 9:30~12:20

出席者 村松 (議長)、中里、青木、落合、大越、大浦、志益、関根

1. 2013年度定期総会準備をしました。
 - ・議案書の確認
 - ・理事、監事の原案を検討
 - ・決算、予算の報告
 - ・進行及び役割の分担
2. 安全管理報告
事故等、特にありませんでした。
3. その他
 - ・2013年度「森のボランティア体験」の担当を以下のように決めました。
4月-畑PJ 6月-野草グループ
8月-自然と遊ぼう 10月-雑木林ファンクラブ
12月-PJ-STRIX 2月-鳥のくらし発見隊



<次回の理事会>

日時 5月19日 (日)
9:30~12:00

場所 自然観察センター研修室

議題 1 理事会役割分担
2 安全管理
3 その他

ふむふむ

このごろのトビ

平日で昼食の時間もかなり過ぎていたので、自然観察センター前には他に人がおらず、お昼を食べていたのは私1人でした。うっかりうつむいていて、サンドイッチを口から離れた時、両手の親指にすごい衝撃と重さと堅さを感じました。目の前には2本の茶色い太い脚。トビでした。サンドイッチを両手で持っていたので、たぶん、トビをレシーブしたのだと思います。レンジャーに知らせに行くと、古南レンジャーもやられたとのこと。「だって以前はこんなことなかったじゃない」。そう、古南レンジャーが以前赴任していた頃は、トビはお弁当を盗りに来たりはしなかったんです。人とは一線を引いていて、お互いに干渉しないように暮らしていました。

そんな関係を壊してしまったのは、私たち人間です。10年以上前、トビやカラスが低く飛んでいる時に見にいくと、モンキチョウの広場に口を開けたカバンが置いてあり、中に、細かくしたパンがたくさん入っていることが何度かありました。もっと以前から、鎌倉や横須賀の海では、トビに餌を投げ与えて、飛びながらキャッチさせていたようです。トビは、そんな社会の変化に合わせて人を恐れなくなり、人との距離を近づけてきたのでしょう。食べ物を盗りに飛んで来た時、ひっかかれて怪我をすることもありますが、トビは動物の死体や腐肉も食べるので、爪はとても不衛生です。大きいけれど攻撃的ではなかったトビのことを、今は、「お弁当を食べるときに注意する生き物」と子供達に伝えなければいけないなんて、良い世の中ではありません。トビは、急降下でお弁当を盗りに来るよりも、のんびりくるりと輪を描いているのが似合っている生き物です。

・ ・ 空を見るとトビは2羽に増えていて、頭上のかなり低い位置で輪を描いて、まだ狙っています。脚には何もつかんでいなくて、サンドイッチは数m先に落ちていました。トビと人間の平穏な関係のためには、「人から餌を得られる」ことを学習しない方が良いので、落ちたサンドイッチもあげないことにして、トビより先に拾いました。お互いが安心して暮らせるように、人とトビの適当な距離が保たれていた、平穏な日々がまた来ますように。

[ふじた・かおる]

事務局からのお知らせ

●事務局よりのおわび●

2月ゴロ報と一緒に次年度の友の会会費の振り込み用紙を同封しました。用紙の備考欄に「ゴロ報」のPDF化に伴う希望の有無のチェック欄があり、会員の方から、「どういふことか」という疑問の声が複数寄せられました。

「ゴロ報」の電子データ化に関してのお知らせは、12月号に掲載したのですが、2月号には何もお知らせがなかったため、混乱を招いてしまったようで、申し訳ありませんでした。

疑問の方は12月号を御覧になっていただければと思います。

なお、電子データでの発信開始は夏以降になる見通しです。

事務局からのお知らせ

●第25回定期総会 報告●

日時 2013年4月7日(日) 10:00~11:00
場所 自然観察センター研修室 出席者15名
議案 2012年度事業報告・決算報告、2013年度事業計画・予算、理事・会計監査選任

第25回定期総会が開催され、議案はいずれも原案どおり承認されました。

詳しくは総会資料をごろすけ館に備えますのでご活用ください。

2012年度はセンターのリニューアルオープンに協力し、全体としてほぼ例年どおりの活動実績となりました。

2013年度はごろすけ館を活用した情報発信や保安全管理計画の活用など引き続きご協力のほどよろしくお祈いします。

(同封の行事計画・PJ計画の一覧表もご活用ください。ただし、詳細は変更となる場合がありますのでご注意ください)

・2012年度報告(人数は参加延べ人数)

友の会行事 21項目・122回(会員676人・一般830人)
協働・センター支援 4項目・18回(会員68人・一般698人)
ネットワーク活動 1項目・1回(2人)
会議等 5項目・19回(185人)
PJ活動 28項目・236回(1,218人)
事務局内調査等活動 7項目・46回(98人)
事務局事務 4項目・48回(131人)

・2013年度計画

行事計画(協働・支援・ネットワーク・会議等含む) 33項目・211回
PJ活動計画(事務局活動含む) 43項目・447回

・理事・会計監査選任

PJ 枠：秋元・大浦・大越(哲)・落合・志釜・中里・中塚・村松
事務局枠：青木・漆原・片岡・関根
会員公募枠：山口
会計監査：大越(幸)・橋詰

・センターより

レンジャー挨拶、新年度事業概略、PJ担当R、イベント案内(要訂正)、通行証、調査報告書などについて説明がありました。

友の会行事のお知らせ

●横浜自然観察の森の野鳥・チョウ・トンボ写真展●

横浜自然観察の森には季節ごと、一年を通し様々な生物が棲んでいます。

この写真展は「カワセミファンクラブ」のメンバーが、ボランティアとして撮影した野鳥・チョウ・トンボの写真を一般に展示するものです。

写真展を通し、この森の自然の多様性や奥深さが来場の皆様に伝わる事を願っています。

1. 開催期間：平成25年4月7日(日)~5月6日(月)
2. 開催場所：ごろすけ館
3. 主催：友の会「カワセミファンクラブ」

●トンボ池を掘ろう●

トンボ池は園内で見られる多くのトンボの産卵場所として貴重です。
しかし、放置すると草の繁茂、泥の流入で、池が埋もれてしまいます。
皆の力で池内の除草と泥上げ作業を実施し、トンボ産卵の環境を保全しましょう。

1. 対象 : 会員（中学生以上限定）事前申し込みは不要です
2. 実施日時：平成25年5月18日（土）9時10分
（作業時間は約1時間30分を予定）
3. 集合場所：ごろすけ館前
4. 整備対象：「アキアカネの広場」脇のトンボ池
5. 持ち物 : 汚れて良い服装・帽子・飲み物・軍手・可能な方は弁当

担当 カワセミファンクラブ

●定点カメラで動物調査●

観察の森の中の散策路から一歩森の中に入ると、そこは、動物たちの世界です。森の中に設置したカメラには、そんな動物たちの姿が写っています。動物が横切ると自動的にシャッターが下りる仕組みなので、飾らない素顔が写ります。タヌキがあんな姿をしたり、ウサギがこんな姿をしたり・・・そんな、動物たちの姿を記録し、変化を調べる調査を行っています。動物の見分けがつかなくても、1回だけの参加もOKです。活動は5月～12月の毎月第2土曜日の9時半～12時。5/11（土）、6/8（土）は、カメラの設置やフィルムの交換を行います（友の会会員対象）。雨天の場合には、日程を変更する可能性がありますので、当日自然観察センターにご確認ください。汚れても良い、白っぽい服、動きやすい靴で。タオル、水筒持参。着替えもできます。

友の会活動報告

●はじめての ちいさなしぜんかんさつ会 報告●

日時：3月24日、午前10:30～12:00、午後13:30～15:00。スタッフ：2名。
参加者：午前23名（文庫幼稚園の先生2名が研修のために体験参加）、午後22名、（応募は合計84名）

大きな子はオタマジャクシを自分でとれるようになること、小さな子は手に乗せてみること、そして大人は、そんな子ども達の感じたことをよく聞くことが目標でした。天気予報が良くなかったためか、どちらの回も、ハイケボタルの湿地は貸し切り状態でした。午前は少し寒かったので、子ども達は、手が赤く、冷たくなっても、捕まえようと何度も試みていました。たくさん遊んでくれたオタマジャクシにお礼を言って、カエルになってから暮らす林の中に行ってみました（子どもたちは、「林ってどういう場所なのか、知らないんですよ!」）。午後は、参加者の中に友の会でカエルの卵を調査しているメンバーの方がいたので、カエルについてお話しをお聞きすることができました。例年より早く開花したサクラや、タチツボスミシ、ナツボウス、ツクシ、タイワンリスの巣や食べ跡のついた木、雨が少なく乾いているモグラ塚などを見ながらセンターに戻りました。

去年、時間が足りなくてできなかった「絵本づくり」を、今年は、オプションとして行いました。ほとんどの家族が参加され、子どもたちは、今日見たものの絵を描きました。描いた後、見せにきてくれて、何を描いたのか、どんな気持ちだったのか、話してくれます。子どもが描いた絵と、大人が子どもから聞き取った、その時の「感じ」や「気持ち」を綴じて、手作り絵本は完成です。

[ふじた・かおる]

YNS News 4

YOKOHAMA NATURE SANCTUARY

横浜自然観察の森・自然観察センターだより

2013年 4月号

★★★レンジャーズ2013年★★★ 今年もよろしくお祈いします

環境教育担当

瀧本 宏昭 (たきもと ひろあき)
ハンミョウの会・定点カメラで動物調査・カエル卵塊調査 担当
今年で森に勤めて3年目になります。日々精進し、皆様と一緒に自然を守る活動を頑張っていきたいと思ひます。

環境教育・調査・管理補佐

齋藤 仁志 (さいとう ひとし)
カワセミファンクラブ・鳥のくらし発見隊 担当
学生を卒業して早一年。今年にはさらに生きものの知識を深め、皆さんとより生きものについて語り合いたいと思ひます。

環境教育・調査・管理補佐

奥野 展裕
(おくの のぶひろ)
自然とあそぼう 担当
一年を過ごして観察の森が大好きになりました。そんな森のためにできることを自分なりに考えて、行動していきたいと思います。

ボランティアコーディネーター・環境教育担当

森 初恵 (もり はつえ)
事務局・鳥のくらし発見隊・森の絵本づくりの会 担当
今年も皆様と森で会えることを嬉しく思ひます。拠点である「ごろすけ館」を活用いただき、皆さんの活動を広く知ってもらえるよう頑張っていきたいと思ひます。

環境管理担当

赤星 稔 (あかほし みのる)
雑木林ファンクラブ・野草の調査と保護グループ 担当
あっという間に一年が過ぎました。引き続き今出来る事を精一杯やっています。

チーフ・全体統括・調査担当

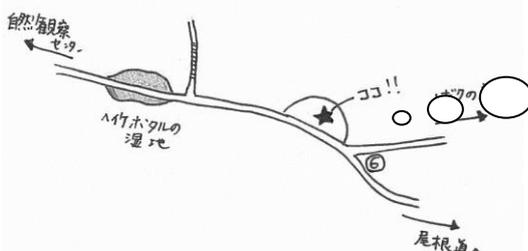
古南 幸弘 (こみなみ ゆきひろ)
PJ-STRIX・畑プロジェクト・野草の調査と保護グループ 担当
皆様のおかげでようやく完成した保全管理計画を、今年には実行して行きます。よろしくお祈いします。

引き続き！ 広場の『名称募集中』です♪

前回のゴロスケ報々にて募集した、ミズキの道・コナラの道⑥番付近の名称ですが、会員のみなさまから、いくつかアイデアをいただきました。

- ・コミロク広場 (コナラの道・ミズキの道の頭文字と⑥番をとった愛称)
- ・テントウムシの広場

募集期間
2013年4月末まで
レンジャーにお声かけ
ください☆



引き続き★印の広場の名前を募集中です！

今年もやります！～ホテル・ゲンちゃんへいちゃんの紙芝居劇場～

◆日時：6月15日(土)、22日(土)、23日(日)、29日(土) 18:00～20:30 雨天：中止
紙芝居の上演や来園者案内などのお手伝いをしてくださる方を大募集しています！
詳しくはレンジャー 森までご連絡ください。E-mail: mori-h@wbsj.org



今年のセンターの取り組みをご紹介

今年度の横浜自然観察の森のイベントは、3つの月間を通して、さまざまな環境に着目します。主に「生きものを知る守るシリーズ」を中心に、開催していきます♪

◆第1期：6月～8月「水辺の月間」

川や池・湿地にまつわるイベントを開催。

◆第2期：9月～11月「草地の月間」

草地にまつわるイベントを開催。

◆第3期：12月～2月「林の月間」

林や草地にまつわるイベントを開催。

概要や申込方法が掲載されたイベントのご案内は自然観察センターで配布中です。また、HPのイベントページから閲覧することもできます。※HPの場合ホテルイベントの情報は掲載しておりません。

あわせて、展示も更新していきます。

◆保安全管理計画のフォローアップの概要(案)◆

横浜自然観察の森では、2000年～05年にかけて、どんな森を目指していくのか、友の会の皆さんと話し合い、観察の森の保安全管理計画を策定してきました。昨年度、これまでの保安全管理計画をベースに、「林」だけでなく、「草地」「水辺」「園路」を追加し、バージョンアップしました！今年度は、計画を元に、「桜林エリア」の作業計画に着手していきます。一緒に「にぎわいのある森づくり」を進めて行きましょう。

◆◆◆予定◆◆◆

桜林エリアの作業計画を立て、「生きもの調査」「管理作業」を実施。管理後必要に応じて作業計画を見直す順応的管理を行います。

●過去の生物データのとりまとめ

(鳥類、チョウ類、トンボ類、植物)

●昆虫の調査(直翅類を想定) ※検討中

●専門家による勉強会：2回(直翅類、植生を想定)

●検討会：4回

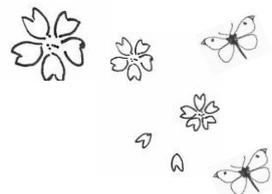
●現状報告と相談の会：2回

あわせて、保安全管理計画パンフレットも配布予定です。詳細は決まり次第皆様にお知らせして参ります！



ホランシアさん ありがとう

*** 2/8～4/7の間***



- 2/2 中里幹久さん「森の生きもの講演会」へのご協力(※前回の補足です)
- 2/8 中里幹久さん 資材購入に伴うご協力
- 2/9 雑木林ファンクラブのみなさま 展示用輪投げ台の作成、提供
- 2/16 友の会理事のみなさま 利用推進会議への出席
- 3/2 中塚隆雄さん・雑木林ファンクラブのみなさま 保安全管理計画ヒアリングに伴うご協力
- 3/5 平野貞雄さん・大浦晴壽さん・藤田薫さん野草の保護と調査グループのみなさま 保安全管理計画ヒアリングに伴うご協力
- 3/10 鳥のくらし発見隊のみなさま 「にぎわいの森を歩くバードウォッチング」へのご協力
- 3/13 藤田剛さん 保安全管理計画ヒアリングに伴うご協力
- 3/17 友の会のみなさま 保安全管理計画検討会への参加
- 3/20 森の絵本づくりの会のみなさま・雑木林ファンクラブのみなさま 視察対応へのご協力
- 3/20・23 雑木林ファンクラブ 橋詰齊さま 薪ストーブ用の薪割りへのご協力
- 3/27 雑木林ファンクラブのみなさま 視察対応へのご協力
- 2/26-3/31 定点カメラで動物調査のみなさま 栄区役所へイタチ写真貸し出しのご協力
- 2-3月 カワセミファンクラブのみなさま 展示用野鳥写真の提供

みなさま ご協力、ありがとうございました

作成: もり はつえ

イラスト: おおくぼ かなえ・もり はつえ

横浜自然観察の森 自然観察センター (月曜休館・祝日の場合はその翌日)

〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1 TEL:045-894-7474/FAX:045-894-8892

E-mail:yokohama-nc@wbsj.org <http://www.wbsj.org/sanctuary/yokohama/>

行事スケジュール 4月～6月

■：センター行事
●：友の会行事
★：共催行事

●季節行事●

●野鳥・チョウ・トンボ写真展

→5ページ参照

4/7(日)～5/6(月)

場所：ごろすけ館 担当：カワセミファンクラブ

●トンボ池を掘ろう

→5ページ参照

5/18(土)

9:10より(作業は1時間半の予定)

対象：会員(中学生以上限定) 事前申し込みは不要
集合：ごろすけ館前

整備対象：「アキアカネの広場」脇のトンボ池
持ち物：汚れて良い服装・帽子・飲み物・軍手・可能な方は弁当

担当：カワセミファンクラブ

●定点カメラで動物調査

→5ページ参照

5/11(土)、6/8(土)

9:30～12:00

※雨天の場合、日程を変更する可能性あり。センターに確認のこと。

対象：友の会会員向け

持ち物：汚れても良い、白っぽい服、動きやすい靴で。タオル、水筒持参

集合：ごろすけ館集合

5月～12月の毎月第2土曜日

■にぎわいの森を歩くバードウォッチング

5/12(日) 9:00～13:00

雨天決行(室内でのお話になります)。

対象：どなたでも！初心者歓迎

内容：春の野鳥のさえずりを聞きながら森をあるきませんか？日本野鳥の会神奈川支部リーダーがご案内。初心者・家族ずれでもお楽しみいただけます。

申込：なし(当日直接センターへ)

持ち物：お弁当・飲み物・あれば双眼鏡と図鑑(貸し出し可。ただし数に限りがあります。)

担当：自然観察センター

■ホテル ゲンちゃんハイちゃんの紙芝居劇場

6/15(土)・22(土)・23(日)・29(土)

19:00～20:00 雨天中止

対象：どなたでも

内容：ホテルの紙芝居を上演し、ホテルの生態や見る際のマナーをお伝えします。

申込：なし(当日直接センターへ)

担当：自然観察センター

●定例行事●

★森を守るボランティア体験 偶数月第3日曜

～友の会の目的や活動内容の紹介とルールを～

6/16(日) 9:30～12:30

受付：直接、自然観察センターの研修室へ

対象：どなたでも 雨天催行

*会員の方は、ぜひ一度は参加して下さい。

●季節の森を歩こう(園内の自然案内)

～季節の変化や生き物のつながりを楽しみながら～

5/5(日)・6/2(日)

1回目 11:00～ 2回目 13:00～

受付：30分前から 自然観察センター前にて

対象：どなたでも

担当：森の案内人・ハンミョウの会 毎月第1日曜

●みんなでバードウォッチング(野鳥観察)

～のんびり楽しむバードウォッチング～

6/9(日)

9:00～13:00 雨天中止

受付：自然観察センター前にて 対象：どなたでも

担当：鳥のくらし発見隊 毎月第2日曜

●森の絵本を楽しもう

～自然をテーマにした絵本づくり～

5/15(水)・6/19(水)

10:00～12:00 絵本製作

受付：ボランティアルーム 対象：どなたでも

担当：森の絵本づくりの会 毎月第3水曜

●自然と遊ぼう(園内の自然案内)

～ゲーム感覚で、あそびながら自然とふれあい～

4/27(土)・5/25(土)・6/22(土)

1回目 13:00～ 2回目 14:00～

受付：30分前から 自然観察センター前にて

対象：子どもから大人までどなたでも

担当：自然と遊ぼう 毎月第4土曜

発行日 2013年4月21日

発行 〒247-0013

横浜市栄区上郷町 1562-1

横浜自然観察の森友の会

電話 045-894-7474 FAX 045-894-8892

郵便振替 00240-1-59172

年会費 大人 2000円 小中学生 600円

http://www.geocities.jp/yms_tomo/

E-mail: yms_jimu@yahoo.co.jp

【この会報は、友の会ボランティアによって作られています】

《全頁無断転載を禁じます》

次回：定例会5/19(日)、原稿締切5/25(土)、発送6/16(日)(発送担当：事務局内野草)